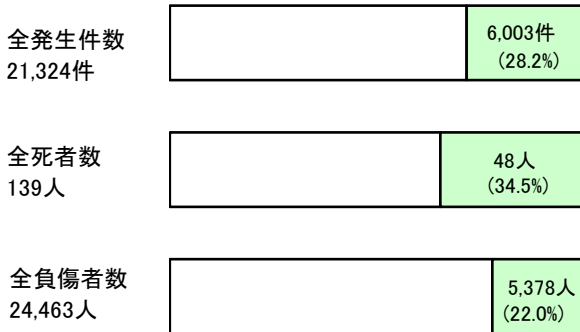


個別的な特徴

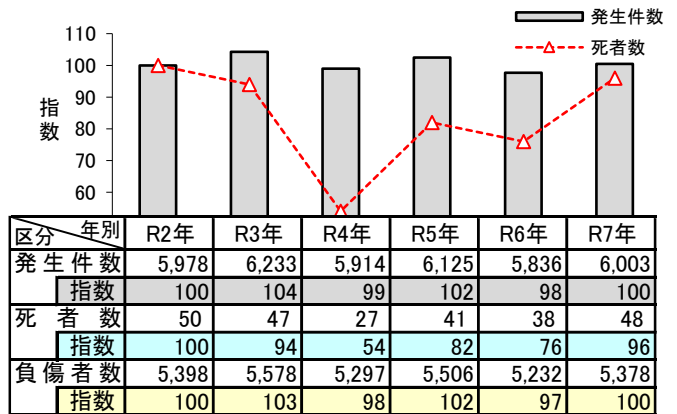
(1) 二輪車の交通事故

発生件数は二輪車が関係した事故の件数をいう。死者数、負傷者数は二輪車乗車中の死者数、負傷者数をいう。

○ 全発生件数、全死者数及び全負傷者数に占める割合

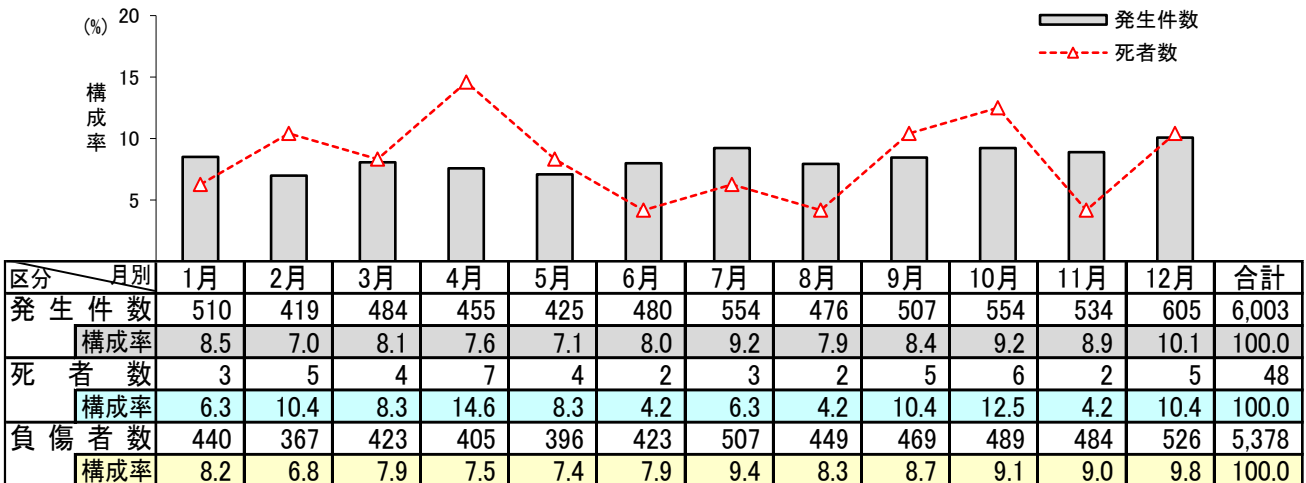


○ 年別推移



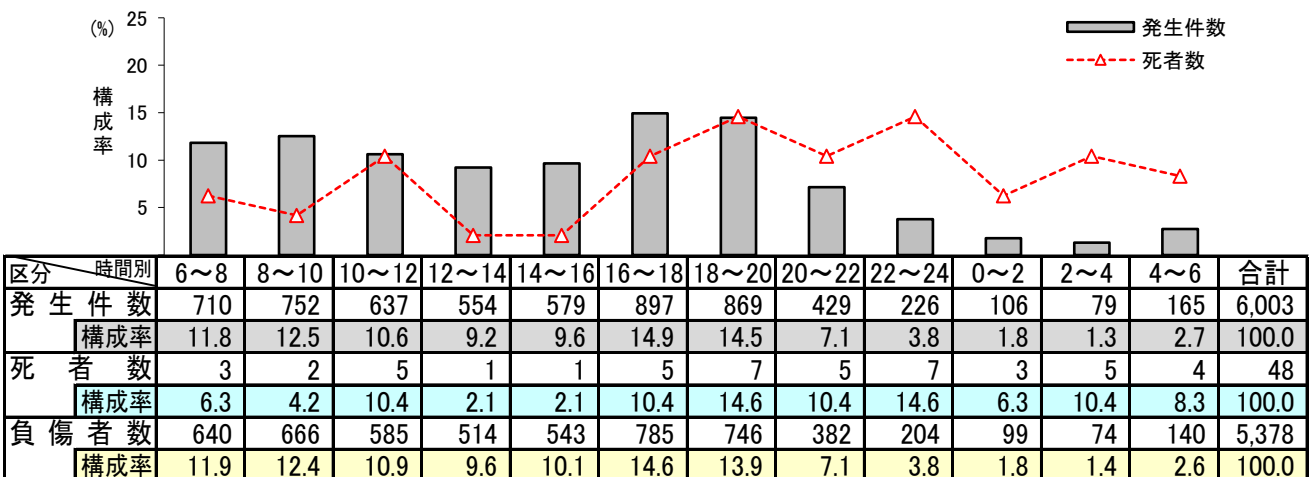
○ 何月に多いか

- 発生件数は12月が多く、死者数は4月が多かった。



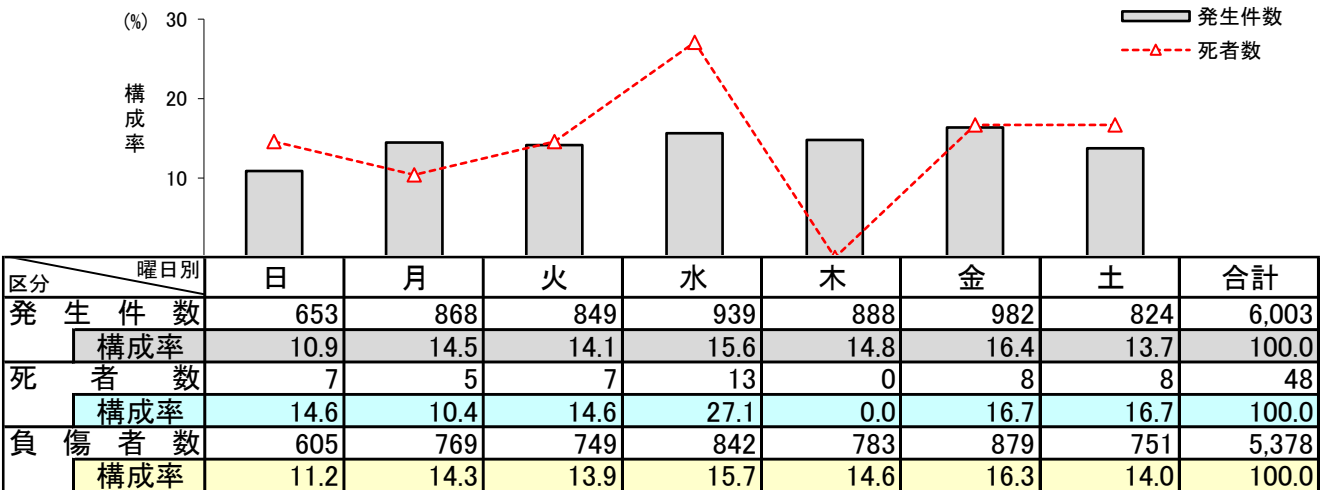
○ 何時に多いか

- 発生件数は16時から18時までが多かった。
- 死者数は18時から20時及び22時から24時までが多かった。



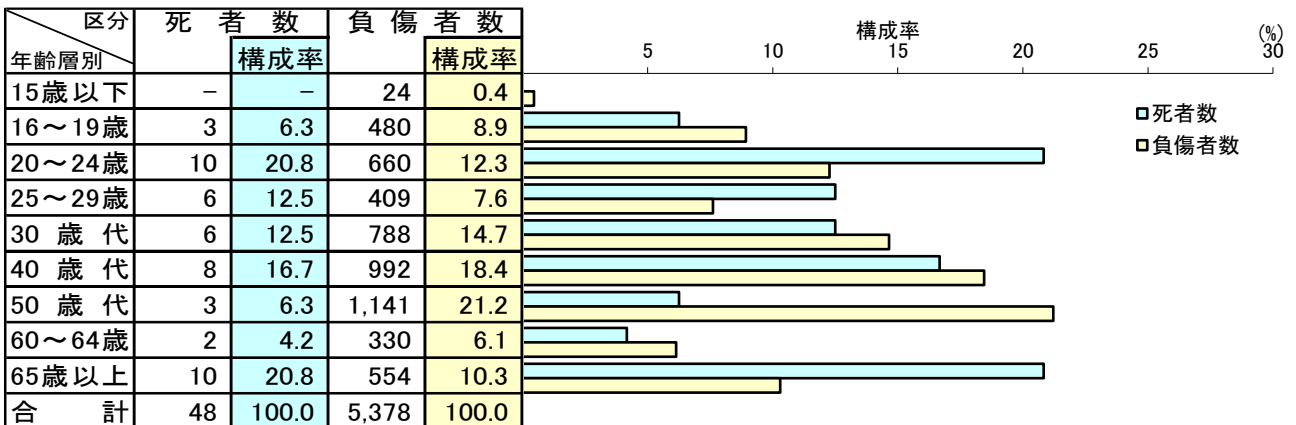
○ 何曜日に多いか

- 発生件数、負傷者数共に金曜日が多く、死者数は水曜日が多かった。



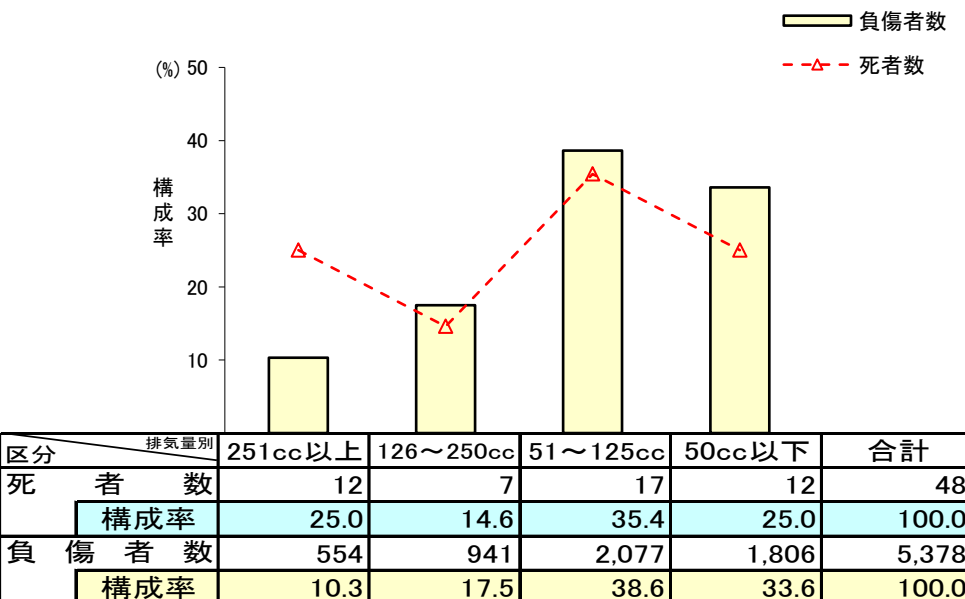
○ どの年齢に多いか

- 死者数は20～24歳及び65歳以上が多く、負傷者数は50歳代が多かった。



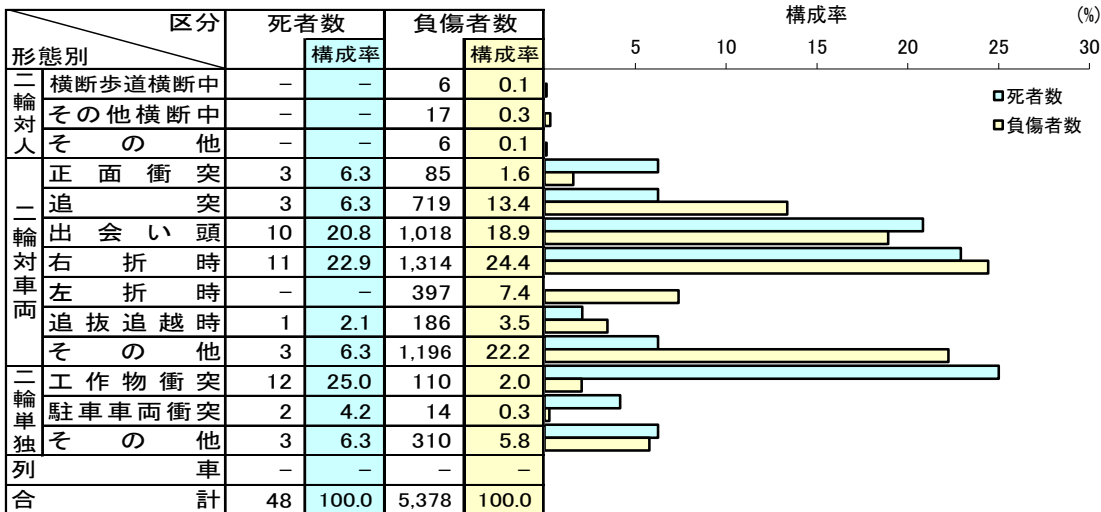
○ どんな車種に多いか

- 死者数、負傷者数共に51～125ccが多かった。



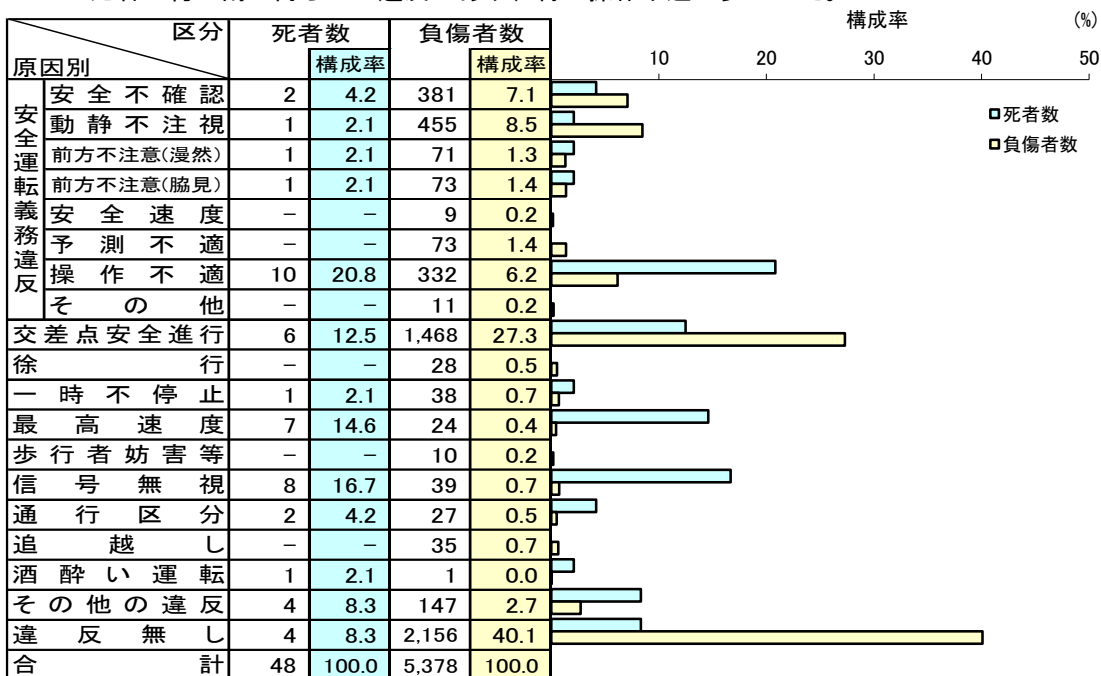
○ 形態別の死傷者数

- 死者数は工作物衝突が多く、負傷者数は右折時が多かった。



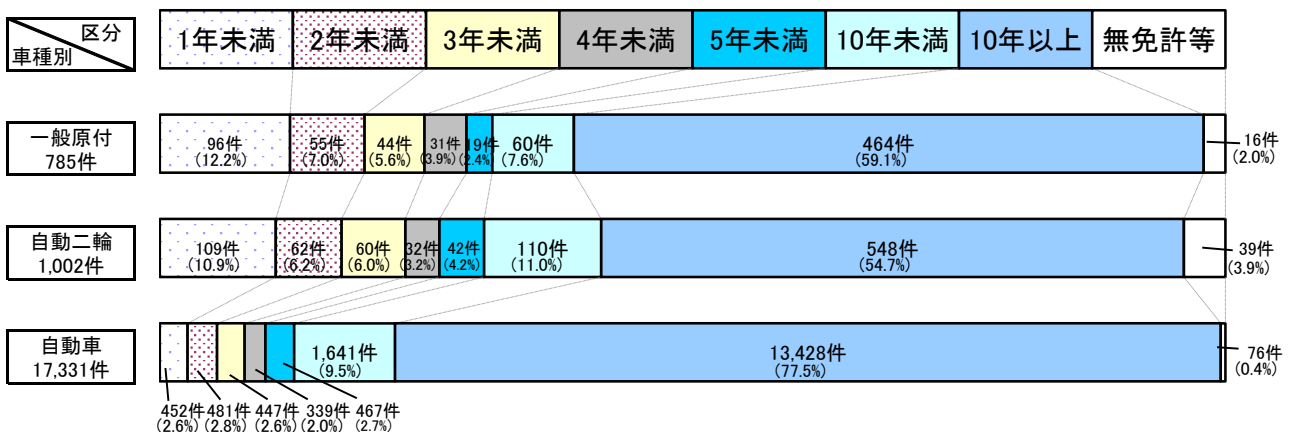
○ 原因別で見るとどうか

- 死者の約9割に何らかの違反があり、特に操作不適が多かった。



○ 車種別、免許取得後の経過年数別発生件数(第1当事者)

- 免許取得後1年未満の人が事故を起こす割合は、自動車と比べ、一般原付は約5倍、自動二輪が約4倍であった。
- 無免許の割合は、自動車と比べ、一般原付は約5倍、自動二輪が約10倍であった。



※調査不能は無免許等に算入した。